

# 八戸の流通構造改革 拠点漁港整備計画

## 高く評価

### 水産庁 申請を受理

水産庁の橋本牧漁港漁業「八戸版」として作 業」の第一 号申請とし て出された 青森県の計 画を受理し た。

小林眞八戸市長、県農 林水産部の原口建二水産 局長らが申請した計画書 は、国の新規事業に基づき 基盤強化のため、国が拠 業である水産業の再構 築ある水産業を国と県の力

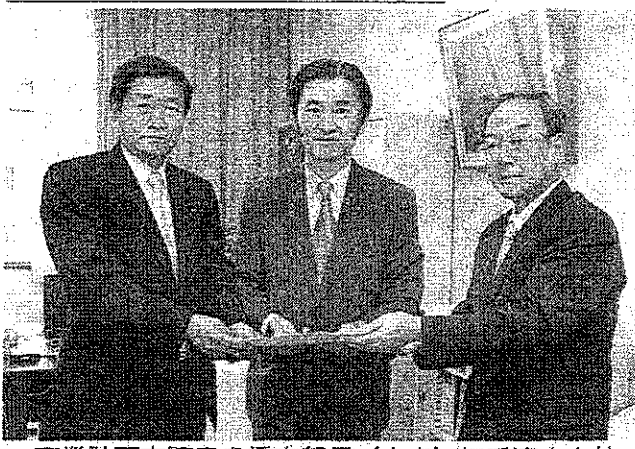
い付けなど水産物貿易の 激化、産地における安全 八戸市の計画は、八戸 事業申請をした小林市 局長は「八戸の基幹産業で ある水産業を国と県の力

「八戸版」として作 業」の第一 号申請とし て出された 青森県の計 画を受理し た。

小林眞八戸市長、県農 林水産部の原口建二水産 局長らが申請した計画書 は、国の新規事業に基づき 基盤強化のため、国が拠 業である水産業の再構 築ある水産業を国と県の力

を借りて再興し、安全な 幅広く、文字通りオー 輸出もできる拠点にした 暗らしいものだ。また、 「八戸のこの計画は、市 も指定されており、それ が先頭に立ち、生産者だ と相乗効果が期待できる 業者、商工会議所など」 とした。

日刊水産経済新聞  
07.10.12(金)

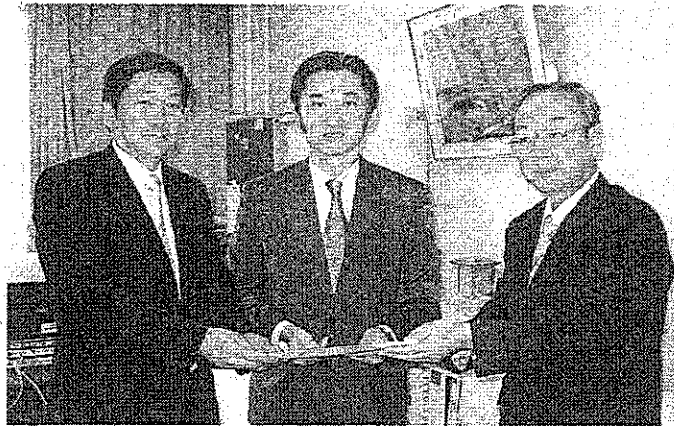


事業計画申請書を橋本部長（中央）に手渡し小林市長と原口局長

八戸が第1号申請 流通構造改革拠点漁港整備事業

# 3市場を集約化

## 生産・流通の効率化を図る



左から小林八戸市長、橋本水産庁漁港漁場整備部長、原口青森県水産局長

青森県の原口健二水産 10日、水産庁の橋本牧漁 局長と小林眞八戸市長は 港漁場整備部長に八戸漁

港流通構造改革拠点漁港 整備事業基本計画と承認 申請書を提出した。同庁 が2007年度から始め た流通構造改革拠点漁港 整備事業の第1号申請と なる。

特定第3種八戸漁港を 持つ八戸市は全国でも上 位の水揚げ規模を誇る が、漁獲量は1988年 の81万トンをピークに減少 傾向となっており、近年 は16万ト前後で推移して いる。3つの魚市場があ るが、建屋の老朽化が進 んで、消費者の安全・安心 への対応が困難なこと、 卸・仲卸業者にとり非効 率であるなどの課題を抱 えている。

八戸漁港の事業は、産 地市場機能の集約と漁船 漁業構造改革とが連携し 生産・流通の効率化、品 質・衛生管理の高度化を 図るもの。青森県と八戸 市が事業主体となり、事 業期間は07～12年。現在 3つある魚市場を1カ所 に集約・効率化、市場運 営・買い受けコストの縮 減を図る。併せて高度衛 生管理に対応するよう岸 壁、4棟の荷さばき所、 清浄海水導入施設、漁 港浄化施設の整備を行 う。

橋本部長は「第1号申 請として先駆的な取り組 み。漁業者、加工業者、 商工会も加わり幅広い。

行政とも連携し、輸出輸 入に対応する総合的事業 (後進)の手本となる。 今後も水産庁は協力して 取り組んでいく」とエー